

農 研 速 報

2025 年6月6日 発行
茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室
〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974
TEL:0297-62-0206 FAX:0297-64-0667

麦の生育状況(6月4日現在、龍ヶ崎市)

地 域 名	麦 種 (品種)	生育ステージ	対平年遅速	生育(作柄・品質)概況	備 考
茨城県 (龍ヶ崎市)	11 月 14 日播種 小麦 (さとのそら)	収穫済	3日遅い	龍ヶ崎における、5月第4半旬～第6半旬の気象および麦類生育概況は、下記の通りである。 【気象】 気 温: 平均気温はやや低かった(平年比-0.4℃、図1)。 降 水 量: 平年比 141%とかなり多かった(図2)。 日照時間: 平年比 55%とかなり短かった(図3)。 【大麦の成熟期の生育】 平年に比べ、成熟期は2～3日遅かった。登熟日数は1～6日長かった。稈長は皮麦(カシマムギ、カシマゴール、ミカモゴールデン)は平年並で、裸麦(キラリモチ)は78.2cm であった。穂数は皮麦はかなり多く、裸麦は 1343 本/㎡であった。倒伏程度は皮麦で大きい～かなり大きく、その影響で登熟日数は長くなった。裸麦の倒伏程度は小さかった。穂長は皮麦でかなり短く、裸麦は 6.3 cmであった(表1、写真1)。また、赤かび病が無～微程度発生した。 【小麦の成熟期の生育】 平年に比べ、出穂期はかなり遅かった(平年比+3～5日)。成熟期は遅かった。(平年比+2～3日)。登熟日数は1～2日短かった。11 月 14 日播種の稈長、穂長は平年並で、穂数はかなり多かった。11 月 20 日播種の稈長、穂長、穂数は平年並であった。どちらの播種期においても倒伏は見られなかった(表1、写真2)。 【注釈】 1) 対平年遅速は、成熟期の実測値と平年値の差による。	◆コンバイン収穫の適期 ・成熟期2～3日後から5日間 ・小麦・六条大麦: 穀粒水分 30% 以下 ・二条大麦: 穀粒水分 25%以下 【収穫適期の目安 (出穂期後日数)】 ・小 麦: 48～50 日 ・六条大麦: 約 44 日 ・二条大麦: 約 41 日 ◆早刈りや刈り遅れは品質が低下するため、「適期収穫チャート」を活用し、適期収穫に努める。
	六条大麦 (カシマムギ)	収穫済	3日遅い		
	(カシマゴール)	収穫済	3日遅い		
	二条大麦 (ミカモゴールデン)	収穫済	2日遅い		
	11 月 20 日播種 小麦 (さとのそら)	収穫済	2日遅い		
	11 月 29 日播種 裸麦 (キラリモチ)	収穫済	-		
	※キラリモチは出芽不良のため11/29に再度播種を行ったため参考値。				

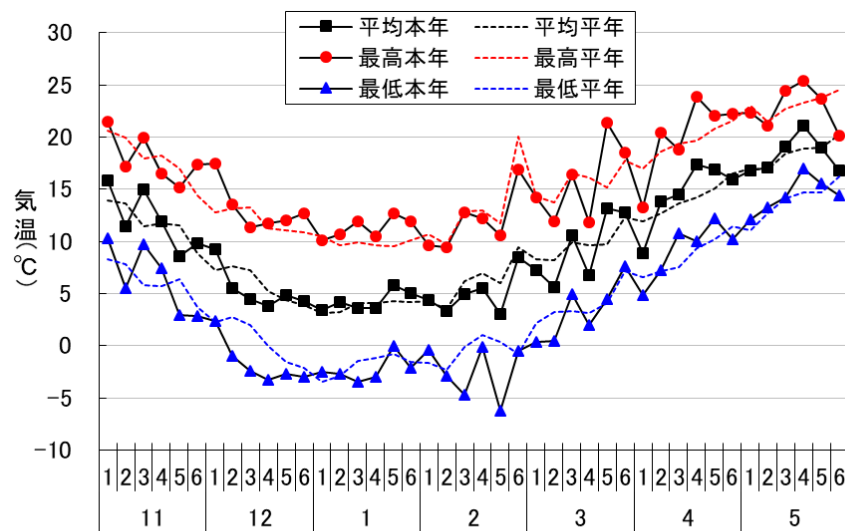


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移 (月・半旬)
 注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

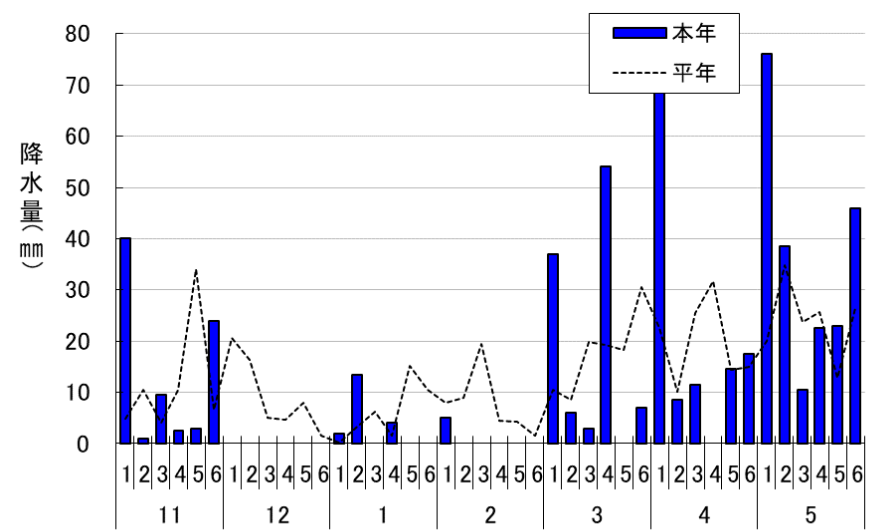


図2 半旬別降水量の推移 (月・半旬)
 注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

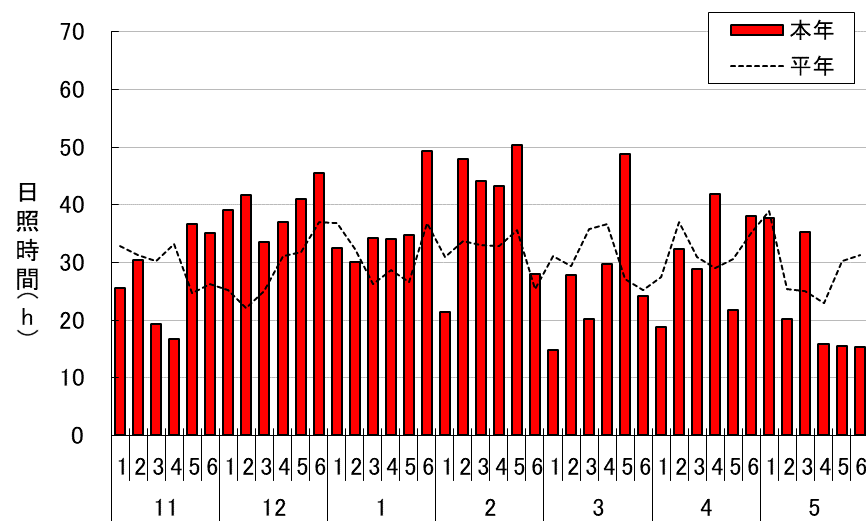


図3 半旬別日照時間の推移 (月・半旬)
 注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

表1 輪換畑における麦類の生育(龍ヶ崎市、水田利用研究室)

播種期 (月.日)	麦種	品種名	出穂期			成熟期			登熟日数			倒伏程度		
			本年値 (月.日)	平年値 (月.日)	平年差 (日)	本年値 (月.日)	平年値 (月.日)	平年差 (日)	本年値 (日)	平年値 (日)	平年差 (日)	本年値 (0-5)	平年値 (0-5)	平年差 (0-5)
11.14	小麦	さとのそら	4.12	4.7	5	5.30	5.27	3	47	49	-2	0.0	0.0	0.0
	六条大麦	カシマムギ	4.1	4.1	0	5.16	5.13	3	44	41	3	4.0	1.9	2.1
		カシマゴール	3.27	3.30	-3	5.16	5.13	3	49	43	6	3.0	0.7	2.3
	二条大麦	ミカモゴールドン	3.30	3.29	1	5.13	5.11	2	43	42	1	2.0	1.1	0.9
11.20	小麦	さとのそら	4.13	4.10	3	5.31	5.29	2	47	48	-1	0.0	0.0	0.0
11.29	裸麦	キラリモチ	4.8	-	-	5.25	-	-	46	-	-	0.0	0.0	0.0

播種期 (月.日)	麦種	品種名	稈長			穂長			穂数			有効茎歩合		
			本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)	本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)	本年値 (本/m ²)	平年値 (本/m ²)	平年比 (%)	本年値 (%)	平年値 (%)	平年差 (%)
11.14	小麦	さとのそら	89	84	106	8.6	8.5	101	803	714	112	44	31	13
	六条大麦	カシマムギ	82	81	101	3.6	4.2	86	853	531	161	55	34	21
		カシマゴール	81	80	102	3.4	4.0	85	753	544	138	39	31	8
	二条大麦	ミカモゴールドン	88	86	102	4.5	5.0	90	997	642	155	48	31	17
11.20	小麦	さとのそら	82	80	103	8.9	8.7	102	733	703	104	42	42	0
11.29	裸麦	キラリモチ	78	-	-	6.3	-	-	1343	-	-	55	-	-

【耕種概要】

- 圃場来歴：転換2年目（前作大豆）
- 播種期：平年の播種期は11月10日、21日
- 播種量：（小麦・六条）0.8kg/a、（二条）1.0kg/a
- 播種様式：条間30cm、ドリル播き（シーダーテープによる）
- 基肥：（小麦）N-P₂O₅-K₂O=1.0-1.5-1.3kg/a、（六条・二条）N-P₂O₅-K₂O=0.8-1.2-1.1kg/a
- 麦踏み：2024年12月25日、2025年1月15日、1月30日（11/14播種）。2025年1月15日、1月30日、2月14日（11/20播種）。
2025年1月30日、2月14日（キラリモチ）に実施。

- 茎立期追肥：六条大麦は2025年3月3日、小麦は3月14日、裸麦は3月18日に施用。二条大麦は未施用。

【注釈】

- 登熟日数は出穂期の翌日から成熟期までの日数、倒伏程度は0(無)～5(甚)の6段階とした。
- 大麦の成熟期の生育は5月8日調査、倒伏程度は5月8日調査、小麦の生育は5月19日調査、倒伏程度は5月19日調査。

【平年値】

2019年～2023年播種の5ヵ年の平均値。
キラリモチは出芽不良により再度11/29に播種を行ったため参考値。

カシマムギ



カシマゴール



ミカモゴールドン



キラリモチ



写真1 所内大麦の成熟期の状況

(左上 カシマムギ、右上 カシマゴール、左下 ミカモゴールドン 11月14日播種、2025年5月16日撮影、右下 キラリモチ 11月29日播種、2025年5月25日撮影)

11/14 播種 さとのそら



11/20 播種 さとのそら



写真2 所内小麦の生育状況(左 11 月 14 日播種、右 11 月 20 日播種 2025 年 5 月 30 日撮影)

気象概況および生育状況における表現について

平年値（過去5年間の平均値）との違いの程度を、「低い（少ない）」、「平年並」、「高い（多い）」等の階級区分で表しています。
各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分（それぞれ33%）となるように決めています。
さらに、「低い（少ない）」、「高い（多い）」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

